

BricsCAD® V21



2D-3D-BIMを.dwgでつなぐ ワンプラットフォーム

BricsCAD®は2D-3D-BIMをすべて.dwgファイルで作成することができる
唯一無二のワンプラットフォームCADです。しかも非常に競争力のある価格でご提供しております。



BricsCAD® が選ばれる 4つの理由

高い互換性

**AutoCAD® との互換性が高く、
移行もカンタン**

お客様のAutoCAD®資産(.dwg/.dxfデータ)をそのままBricsCADで継承が可能です。互換CADとして、外部参照編集、自動調整寸法、マルチテキスト編集、クイック選択、ワイプアウト、画層状態管理、CUIメニューファイルなどの機能にも対応しています。特徴として、プログラムの安定性が高くカスタマイズ移植を比較的容易に行うことができます。

ライセンスの 柔軟性

**低価格の永久ライセンスで、
ネットワーク版も買い切り可能**

BricsCADのライセンス形態は非常に柔軟で、ユーザーの環境に合わせてライセンスを提供します。「永久ライセンス・サブスクリプション」×「スタンドアロン・ボリューム・ネットワーク」を自由に選べるので、最適なコストでCADを導入できます。また、グループ会社間でのライセンス共有や、海外利用にも対応しており、ユーザーの働き方に合わせた利用環境を提供します。

他ソフトとの 連携

**他ソフトとデータのやり取りが
得意で、幅広い拡張子に対応**

最新バージョンのV21では、AutoCAD Mechanical 図面の読み込み・編集が可能となりました。また、Revitデータ・SketchUpデータをネイティブで読み込むことが可能です。Communicatorコンバーターを使用して、CatiaやNXを始めとしたハイエンドCADデータにも高い互換性で対応しています。異なるソフトウェアのデータを有効活用することで、設計者の業務をサポートします。

充実した ユーザーサポート

**メールサポートが無料なので
誰でも安心して導入可能**

メールサポートが無料で提供されています。インストールやアクティベーションはもちろん、CAD操作に関する技術的なお問い合わせも対応します。個別のCADトレーニングや、電話サポート、開発者向けサポートなど、さらに技術的なサポートをお求めのお客様には有料サポートもご用意しております。長年のCAD開発のノウハウを活かして、経験豊富なスタッフが皆様をサポートいたします。

Bricsys 社とは…



HEXAGON



Bricsys



BricsCAD®の開発元はベルギーのBricsys社で、.dwg互換CADシステムの中では世界のリーダー的存在です。現在、15言語に対応しており、世界的なアプリケーションのプラットフォームとして提供されています。また、Bricsys社のR&D比率(開発比率)は80%と代表的なCADベンダーの3倍以上となります。研究開発型企業として精力的に活動し、AIをとりいれ、常に進化し続ける革新的なCADメーカーとして市場に挑み続けています。

BricsCAD® V21新機能

BricsCAD®V21では、AI機能を活用したワークフローの効率化を進めるだけでなく、ACMデータの取り扱いやRevitデータの読み込みといったデータ連携を強化しています。



基本機能の強化

(2D作図機能、3Dモデリング機能、点群機能など)

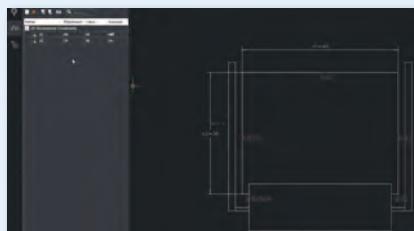
1 ACMデータの取り扱い

AutoCAD Mechanicalの独自図形の読み込み・編集機能が強化されました。移動・削除・コピー・分解等も可能になり、これにより、ACM図面を利用した設計の幅を広げることができます。



2 2D・3Dパラメトリックブロック

任意の図形を“1クリックで”可変するパラメトリックな図形(ダイナミックブロックに類似した機能)に変換します。可変する図形をブロック登録することで、設計変更への対応を効率化するだけでなく、1つのブロックを修正して、図面上の全ての同一ブロックを一括修正できます。



3 処理速度の向上

図面を処理する速度を向上しています。例えば、外部参照の読み込みをバックグラウンドで処理することで、プログラムの読み込み中に中断することなく操作することができます。所有のPCの機能を最大限に活用するためにマルチコアをフル活用します。



1 Revitデータ読み込み

.rvtの読み込みが可能になりました。モデルデータの互換性が向上し、将来的にはBIM情報の読み込みを強化していく予定です。

2 図面化のカスタマイズ

2D図面用のカスタムテンプレートを作成できるようになりました。平面図や間取図等を作成するにあたっての独自表現をテンプレート化できます。

3 Twinmotion (レンダリング)連携

Twinmotionの拡張子(.udatasmith)に書き出し可能になりました。これにより、Twinmotionでの本格的なレンダリングが可能となりました。



1 BOM (部品表)の強化

BOMマネージャの機能が強化され、生成する部品表のフォーマットの柔軟性が向上されました。カスタム列の追加、高度な列フィルター、パラメーターによる集計などが新機能として追加されています。

2 アニメーション

アセンブリモデルの組立・分解のアニメーションが強化されました。自動多軸展開の機能と合わせて使用することで、簡単にアニメーションを作成できます。

3 板金機能

板金モデルのエッジに自動でジャンクション作成や、湾曲形状にタブやスロットの作成が可能となり、板金のモデリング機能が強化されました。

ワークフローを改革する

2次元設計者が3次元に挑戦しやすいCAD

BricsCAD®は、2D作図のワークフローを進化させるための革新的な機能を開発しています。現在、多くのCADメーカーは2D作図の効率化をするために専用のコマンドを開発し、工数削減を可能にしています。BricsCAD®では、作図のワークフローそのものを見直し、改善するためにAIを活用したコマンドを実装させているほか、3D設計との両立を強化しています。また、業界に特化した専門アプリメーカーとの連携によりユーザー様の業務に合わせた業務プロセスをご提案します。

2D

作図

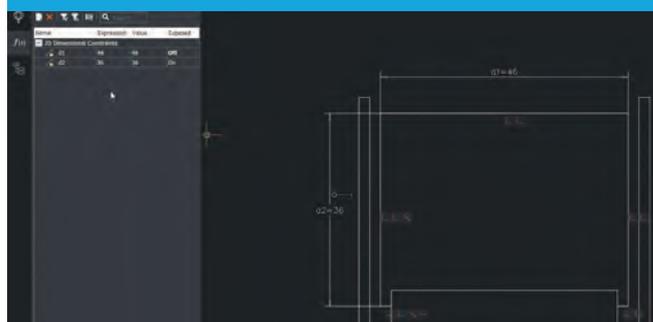
Lite



BricsCAD®には完成度の高い2D作図機能があります。コマンドはAutoCAD®と互換性があるため、AutoCAD®/AutoCAD® LTユーザーであれば、数時間で操作のコツをつかめます。

2D 拘束

Lite

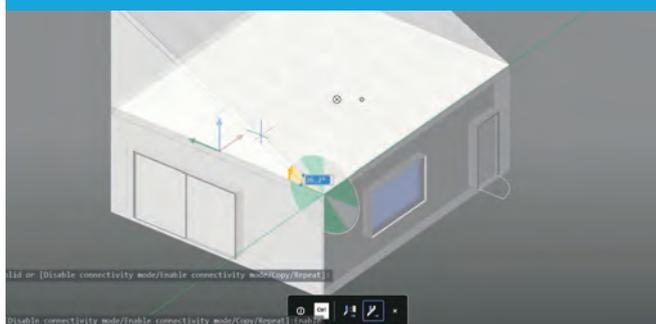


2D拘束は「一致、同心円、平行、長さ、半径、角度」などの拘束で図形を変換させることができる強力な2D作図ツールです。この機能を応用した2Dパラメトリックブロックは、AutoCAD®のダイナミックブロックに類似する機能です。また、2Dパラメトリック化機能によって、任意の図形を1クリックでパラメトリックな図形に変換することができます。

3D

ダイレクトモデリング

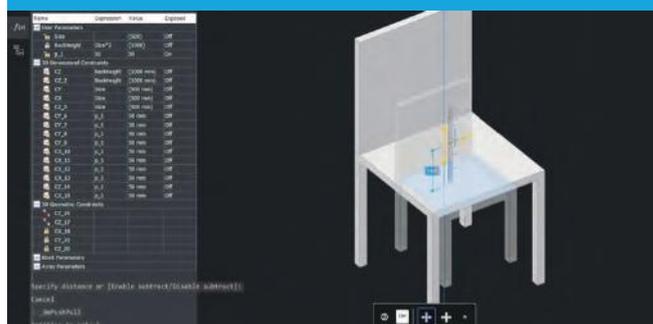
Pro



ダイレクトモデリングは直感的にソリッドモデルを作成、編集するモデリング手法です。既存の2D図面から3Dモデルの作成はもちろん、3Dモデルを粘土細工の感覚で作成できます。3Dモデリングの初心者でも、すぐにモデル作成ができるので、楽しみながらモデリングを学習できます。

パラメトリックモデリング

Pro



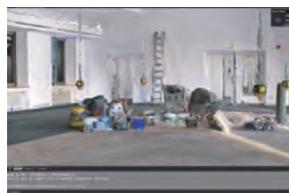
ダイレクトモデリング機能にパラメトリックモデリング機能を合わせれば、パラメーター駆動するモデルを作成することができます。「一致、同心円、平行、距離」などの3D拘束を使って効率よく組み上げます。必要なパラメーターを必要に応じて設定するので、設計意図を残したまま柔軟性の高いモデルを作成することが可能です。

“使える”注目機能



SketchUp読み込み：

SketchUpファイルの読み込みが最適化されています。メッシュが細分化され、読み込み速度が向上しただけでなく、図形がレンダリング素材と共にブロックとして読み込まれます。また、新しいプロパティ情報の読み込みが可能になったため、簡単な編集ができるようになりました。



点群機能：

点群を活用する機能が強化されています。点群から面の作成が可能になり、3Dモデル化するワークフローが改善されています。また、点群の読み込み速度が5倍となり、点群を取り扱う処理スピードも強化されています。

BricsCAD®機能紹介

BIM設計や板金設計など、さらに高度な3次元設計にも対応

設計者が積み上げてきた資産（2次元図面）を最大限に活用して、BIM設計や板金設計に展開できます。

BricsCAD BIMのワークフローでは、AIを導入した革新的な機能で従来のBIMモデル作成に費やしていた時間を大幅に削減します。

BIM設計（建築）とメカ設計（製造）を同じCADで行うことで、ワークフローの改善と業務改革を促進します。



BIM

BIM 設計

BIM

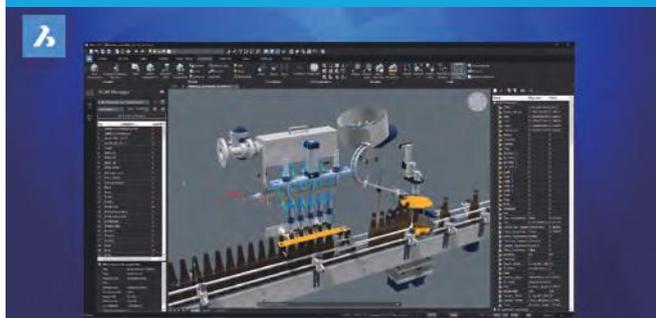


BricsCAD®BIMは、建築設計者が考える自由な発想を直感的なダイレクトモデリング機能で表現します。出来上がったモデルをワンクリックでBIMモデルに変換（BIM情報の付与）したり、繰り返し行っていた作業（柱の配置、壁構造の入力、仕口の修正など）を一括編集するなど従来のBIM設計にAI搭載の機能を盛り込んだ新しいワークフローを構築して、BIMモデルを作成する時間を大幅に削減します。

Mechanical

アセンブリ設計

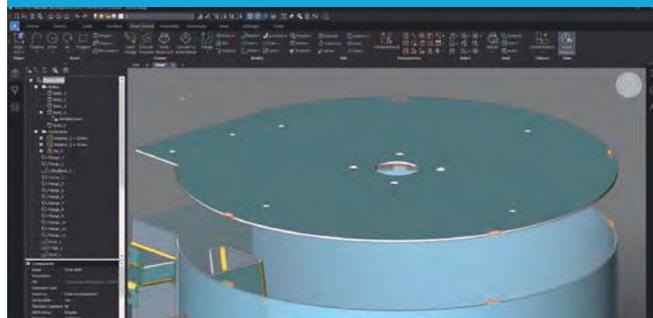
Mechanical



メカ設計に必要な組立図のための分解図作成や、動作確認を行うためのアニメーション機能は、BricsCAD® Mechanicalで対応しています。また、2D図面化を効率的に行うためのパルーン一括配置機能やBOM(部品表)の作成も搭載しています。

板金設計

Mechanical



板金機能は、リブ、ルーバー、ヘムを板金フィーチャーとして配置でき、板金展開後と展開前のモデルを相互間で確認・変更できます。また、板金展開後の2D図面(.dwg/.dxf)はワンクリックで作成できますので、CAM連携までをスムーズに行うための準備をします。

Communicator オプション

Communicatorを使用することで他CADデータの読み込みや書き出しが可能になります。複数種類のCADを適材適所で使用されたり、社外と様々なCADの図面や3Dモデルをやり取りされるユーザー様にオススメです。

読み込み

拡張子	ソフト名 / 中間ファイル名
stl	STLファイル
igs, iges	IGESファイル
stp, step	STEPファイル
vda	VDA-FSファイル
xcgm	XCGMファイル
model, exp, asat, session	Dassault® CATIA V4
CATPart, CATProduct, CGR	Dassault® CATIA V5
ipt, iam	Autodesk® Inventor
prt	Siemens® NX
x_t, xmt_txt, x_b, xmt_bin	Siemens Parasolid
prt,asm	Creo Elements / Pro Engineer
sldprt, sldasm	SolidWorks
par, asm, psm	SolidEdge
jt	Siemens®PLM Systems

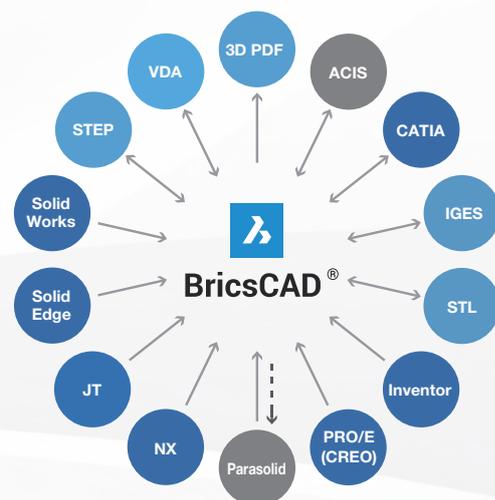
書き出し

拡張子	ソフト名 / 中間ファイル名
igs, iges	IGESファイル
stp, step	STEPファイル
vda	VDA-FSファイル
xcgm	XCGMファイル
pdf	Adobe® 3D PDF
model	Dassault® CATIA V4
CATPart, CATProduct	Dassault® CATIA V5
x_t, xmt_txt, x_b, xmt_bin	Siemens® Parasolid

※ACIS読み書き：Pro以上で標準対応

※STL書き出し：Pro以上で標準対応

※Parasolid書き出し：pskernel.dllが必要



機能比較表 (vs. AutoCAD®)

BricsCAD®はAutoCAD®と非常に高い親和性がある「.dwg互換CAD」です。その機能を下記の表で比較しています。

機能	BricsCAD® V21		AutoCAD®	
	Pro	Lite	2021	LT
▼ファイル				
2018ファイルフォーマット	○	○	○	○
パスワード保護	○	○	○	○
外部参照のインプレイス編集	○	○	○	○
PDFアンダーレイ	○	○	○	○
PDF書き出し	○	○	○	○
DWF 2Dと3Dへの書き出し	○	○	○	○
SVGへの書き出し	○	○	×	×
eトランスミット	○	○	○	○
シートセット管理	○	○	○	○
▼インタフェース				
AutoCAD® CUIメニュー・リボンメニュー	○	○	○	○
メニューカスタマイズツール	○	○	○	○
コマンドライン入力時の自動補完機能	○	○	○	○
拡張図面エクスプローラー	○	○	○	○
拡張クワッドカーソル 2D/3D	○	○	×	×
ツールパレット	○	○	○	○
▼選択、スナップ、トラック				
クイック選択ツール	○	○	○	○
類似選択コマンド	○	○	○	○
スナップトラック™と極トラック	○	○	○	○
▼3D				
3Dサーフェス	○	×	○	×
ダイレクトモデリング	○	×	○	×
標準部品ライブラリ(30,000個以上)	○	×	×	×
設計意図	○	×	×	×
切断面	○	×	○	×
作図ビュー生成	○	×	○	×
▼寸法				
ダイナミック寸法	○	○	○	○
連携寸法	○	○	○	○
2D寸法拘束	○	○	○	△
▼テキスト				
多言語文字対応	○	○	○	○
マルチ引出線コマンド	○	○	○	○
異尺度スタイル	○	○	○	○

機能	BricsCAD® V21		AutoCAD®	
	Pro	Lite	2021	LT
▼ハッチング				
グラデーションハッチング	○	○	○	○
カスタムパターンハッチング	○	○	○	○
▼ラスターイメージ				
ラスターイメージのサポート(クリッピング、透明度)	○	○	○	○
ECW、JPEG2000のサポート	○	○	○	○
▼印刷				
CTBとSTBのテーブルファイル	○	○	○	○
PC3印刷設定ファイル	○	○	○	○
ページ設定のインポートと編集	○	○	○	○
▼その他の機能				
3Dconnexionマウスのサポート	○	○	○	○
ポリライン変換コマンド	○	○	○	×
画層状態管理、画層フィルター	○	○	○	○
ダイナミック入力	○	○	○	○
2D拘束機能	○	○	○	一部
複数図形のプロパティ編集	○	○	○	×
▼メカニカル				
メカニカルブラウザ	○	×	×	×
アセンブリモデリング	○	×	×	×
アセンブリ表示	○	×	×	×
▼プログラミング				
インプレイス編集を含むActiveX	○	○	○	×
スクリプト記録	○	○	×	×
LISP(vl-,vlr-,vla-,vlax-含む)	○	○	○	×
SDS(Solutions Development System)	○	○	○	×
COM API	○	○	○	×
VBA(32bit/64bit)	○	×	○	×
.NET	○	×	○	×
CUIメニューファイルのサポート	○	○	○	○
BRX	○	×	ARX	×

機能比較表 (製品別)

BricsCAD®を製品別(Lite/Pro/BIM/Mechanical/Ulimate)に比較しています。

機能	Lite	Pro
ネイティブ.dwgファイル	○	○
LISP API	○	○
2D拘束	○	○
2D作図	○	○
3Dダイレクトモデリング	-	○
レンダリング	-	○
外部アプリ連携	-	○
3D拘束	-	○
3Dパラメトリック化	-	○
点群読み込み	-	○
STLフォーマット入出力	-	○*

機能	Mechanical	BIM	Ultimate
Pro機能	○	○	○
メカ設計機能	○	-	○
アセンブリ設計	○	-	○
BOM [部品表]	○	-	○
板金機能	○	-	○
アセンブリ分解	○	-	○
BIM	-	○	○
LOD (Level of Development)	-	○	○
自動分類機能	-	○	○
AIモデリング	-	○	○
配管・構造設計	-	○	○

*STL読み込みはオプション製品のCommunicatorが必要となります。

価格表 定価 (税込)

ライセンスグレード	機能概要	スタンドアロン	スタンドアロン / ポリウム (年間保守契約付) ^{※2}	ネットワーク (年間保守契約付) ^{※3}
Lite ^{※1}	2D作図機能 LISP	75,900 円	98,760 円	148,005 円
Pro ^{※1}	Liteの機能 3D機能 カスタマイズ言語	104,500 円	135,850 円	203,775 円
BIM ^{※1}	Proの機能 BIM機能	225,500 円	293,150 円	439,725 円
Mechanical ^{※1}	Proの機能 機械設計機能 板金機能	214,500 円	278,850 円	418,275 円
Ultimate ^{※1}	全グレードの機能	248,600 円	323,180 円	484,770 円
オプション製品	機能概要	スタンドアロン	スタンドアロン / ポリウム (年間保守契約付) ^{※2}	ネットワーク (年間保守契約付) ^{※3}
Communicator ^{※6}	3Dコンバーター	77,000 円	100,100 円	150,150 円
サポート保守契約 ※更新費			スタンドアロン / ポリウム	ネットワーク
Maintenance for Lite			22,770 円	34,155 円
Maintenance for Pro			31,350 円	47,025 円
Maintenance for BIM			67,650 円	101,475 円
Maintenance for Mechanical			64,350 円	96,525 円
Maintenance for Ultimate			74,580 円	111,870 円
Maintenance for Communicator			23,100 円	34,650 円
ネットワークライセンス管理サービス				
FlexNetライセンス管理サービス(サーバー1台/1台目) ^{※4}				220,000 円
ネットワーク用ライセンスファイル発行保守契約 ^{※5}				33,000 円

- ※1 - BricsCAD全てのライセンスは、多言語対応です。
 - レンタルライセンス (サブスクリプション契約) につきましては、担当営業にご確認ください。
 ※2 - 年間保守契約はBricsCADの使用ライセンス本数分の契約が必要です。
 ・契約期間中のメジャーバージョンアップ権利
 ・日本語によるテクニカルサポート (電子メール) の優先対応
 ※3 - ネットワークライセンス管理サービスが必須となります。

- ※4 - FlexNetを使用したライセンス管理サービスです。
 - ネットワークライセンスご利用時に必要となります。詳細につきましては、営業窓口までお問い合わせください。
 ※5 - 保守契約に入れない場合、ライセンスファイル発行手数料が発生します。
 ・発行手数料：1回あたり¥33,000 (税込)
 ※6 - BricsCAD専用の3Dコンバーターオプション製品です。

動作環境 (推奨)

	BricsCAD2D動作環境 (推奨)	BricsCAD3D 動作環境 (推奨)
OS	Windows 10 (64bit) Windows 8.1 (64bit) Windows Server 2012 R2* Windows Server 2012 Service Pack 2以降*	左記OSの通り
CPU	Intel 1Ghz以上のプロセッサ	Intel Core i7以上または同等の互換プロセッサ (シングルスレッド性能が良いものを推奨)
推奨メモリ	4GB以上	16GB以上
HDD空き容量	250MB + 1GB(インストール時)	SSD推奨
ディスプレイ解像度	1024 x 768 以上 TrueColor	左記の通り
3D使用時のGPU	-	NVIDIA GeForce GTX/RTXシリーズ (VRAM:2GB以上推奨) 他 Redway3DRのRedsdkがサポートしているGPU

*ネットワークライセンス限定

BricsCAD® 30 日間 無料体験!!
<https://www.bj-soft.jp/>

導入事例



体験版
ご利用の流れ



製品の
選び方



お問い合わせ : sales@bj-soft.jp



<https://www.bj-soft.jp/>
<https://www.alfatech.jp/>

図研アルファテック株式会社は、BricsCAD[®]における日本国内代表代理店です。

図研アルファテック株式会社

大 阪 本 社:〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島2-14-6 新大阪第2トイビル 5F
TEL:06-6300-0306 FAX:06-6300-0321

関 東 支 社:〒224-8580 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-11 センター南ビル 6F
TEL:045-482-7061 FAX:045-482-7062

名古屋営業所:〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-19-32 Pinetree ビル 3F
TEL:052-201-9550